

尼崎市立中央中学校 校内研修  
**先生たちの願いと問い**

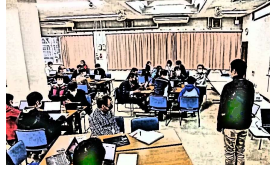


Chuo Junior High School

令和4年3月17日  
 尼崎市教育委員会  
 尾之内 潤

前回までのおさらい (R3. 11. 15)

- 1 言葉にする力の育成
- 2 「A」の目安
- 3 事前に伝える方法
- 4 質・量の工夫



視点1  
**ゴールイメージの共有**

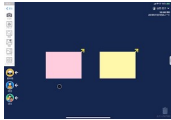
視点2  
**課題(問い)の設定**

視点3  
**ふりかえり**  
 (1) **ふりかえり**  
 「自己調整力」を育む  
 (2) **たしかめ**  
 「よしできた！」の瞬間を大切に



視点1 **ゴールイメージの共有**  
 「めあて(目標)」の明示  
 だけでなく・・・  
タイムスケジュール  
 見本を示す } 大田先生の授業動画

ロイロで評価Aのノートを配付(理科)  
 お手本(A)となるものを配付(英語)  
 第2回研修(「A」の目安)より

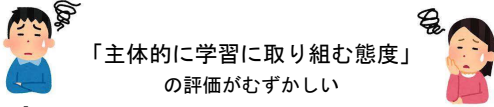


「主体的に学習に取り組む態度」  
 の評価がむずかしい

視点3 **ふりかえり**

例 自分の生活の中にある美術と関連させて  
 考えられているか。(美術)  
 自分の生活に深めて(つなげて)  
 考えているか。(家庭科)



**これまで学んだことや生活経験と、  
 今回学んだこととをつなげて  
 考えられているか**



〈ヒント「方法知」「内容知」を分けて考える〉  
 (熊本市教育センター 前田康裕主任指導主事)

**方法知** (どのように学んだか)  
 だけではABC評価は難しい。

**内容知** (何を学んだのか)  
 各教科の「見方・考え方」 } **重要**  
 各教科の観点別評価の趣旨 }





【注意】評価で悩んだときは・・・  
**「教師の指導改善」「生徒の学習改善」**  
 につながっているか見直す。

例

- ・ノートを自分なりにまとめている（国語）
- ・自分の感想や意見が述べられている（社会）
- ・自分の調べた内容を使ってまとめている。  
 板書以外をノートにまとめている。（理科）

※公平だが、教師の指導改善に  
 つながっているか



## 今日のゴールイメージ

中央中学校  
 令和4年度に向けての  
**第一歩に**



## スケジュール

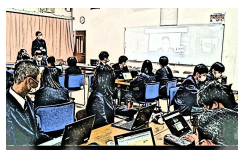
- 1 今年度をふりかえって
- 2 教科を越えて
- 3 「願い」
- 4 「願い」を実現するための「問い」

### 1 今年度をふりかえって

問1

- (1) 各教科の授業で今年度特に力を入れたことは？
- (2) 意識して使った「問い」（手立て）があれば  
 教えてください。
- (3) R3研究主題のどれにあてはまる？  
 ユニバーサルデザイン  
 ICT活用  
 キャリア教育（未来に目を向け）  
 その他

問2 課題はなんですか？



### 2 教科を越えて（学年、学校全体） 大切にすることは？



### 3 卒業するとき、どんな力を 付けていてほしい？（願い）

グループで意見交流→最大3本柱に集約



## 4 それを実現するための「問い」

各教科で

「**願い**」を実現させるための  
「**問い**」は？

### 【参考】

R3 あまっ子ステップ・アップ調査の生活実態調査より  
3 9

勘違いや思いこみがないか、  
しっかり見直しをしている。

2021中2 61.0% 2020中1と比べて **+14.6%**

5 5

みんなで決めた学級目標に力を合わせて  
取り組んでいる学級です。

2021中2 74.6% 2020中1と比べて **+16.7%**

8 8 **国語**で物語を作ったことがある。

2021中1 52.6% 尼崎市と比べて **+7.2%**

2021中2 72.5% 2020中1と比べて **+25.5%**

9 1 **数学**で文章や式、図などを組み合わせて**自分の考えを説明**

したことがある。

2021中1 50.0% 尼崎市と比べて **+9.0%**

2021中2 55.9% 2020中1と比べて **+12.9%**

9 4 **英語**で、買い物や旅行などの場面を通して、

自分で会話文を作って**コミュニケーション**をしている。

2021中1 51.3% 尼崎市と比べて **+5.3%**

2021中2 70.7% 2020中1と比べて **+25.2%**

1 0 0

**社会**の授業で、今世の中で起こっていることについて、  
**資料をもとに考える**ことがある。

2021中1 63.7% 尼崎市と比べて **+12.6%**

2021中2 55.6% 2020中1と比べて **+25.0%**

1 0 2

**理科**の授業で、実験や調査に取り組む前に、  
**仮説を立てたり結果を予想したり**している。

2021中1 83.7% 尼崎市と比べて **+12.4%**

2021中2 80.0% 2020中1と比べて **+19.6%**

→共通していた**アウトプット**の重視

## AGS公開授業 (令和4年2月24日)

「空飛ぶ車を実現した社会を  
考えてみよう」(総合)  
「尊厳死についてあなたは賛成ですか、  
反対ですか」(道徳)



## 5 「願い」をカタチにするために

### 全校学習集会の提案

(平成27年2月 広島市立紙園東中学校視察)

4月 全校生徒と先生を対象に、  
「学びのガイダンス」集会を行う

一斉授業は「コの字型」

グループは男女4人組

など、グループ学習の作法を全員で共有

7月 生徒会がアンケートを実施

9月 「学び」の作法を再確認する集会



## 注意点

✕ベクトルをそろえる

○ベクトルがそろっている  
ことを自覚する

新しいことを始めるのではなく、  
今やっていることを再整理し、  
組織的に行う

「パパ、プレポーやるよー」  
先生役をしたがる二女（小2）



**気が乗らない自分**

ゴールイメージ（プレポーに乗る）はあるが、  
そのゴールを達成したらどんないいことがあるのか  
がわからないと、モチベーションが上がらない。

【学び1】中長期的なゴールイメージを  
共有する必要性



なんでせなあかんの？



二女「足をくねくねさせて。腰をゆらして」  
何もつかめず、あきらめかけた自分  
長女（小6）「壁をつたってやってみたら」  
壁をつたいながら、何度もくりかえすと  
少しずつ上達し、乗る感覚を覚える

【学び2】ハードルが高すぎるとモチベーションは  
上がらない。スモールステップで何度もくりかえし

→プレポーに乗れば、長女との  
コミュニケーションのきっかけになる。  
【意義を見出す】



30分ほどのくりかえし練習の末、  
壁から手を放して  
前進できるように！

成功したとき、子どもたちは帰る準備  
二女「はよ帰ろー」 長女は一言もなし

【学び3】「できたね。すごいやん」  
その一言が、次のモチベーションにつながる。

苦手なことをやってみて  
学びのプロセスを体感するのも  
いいのでは



おつかれさまでした。

